



桃二

- 学校便り -

<桃二小ホームページ> <http://nk-momo2-e.a.la9.jp/>

- ◎ 考える子
- 思いやりのある子
- 元気な子



～開校99周年～

令和2年9月30日(水)

No.8(10月号)

中野区立桃園第二小学校

校長 山崎 義弘

探求的・問題解決的な学習作品展「研究博士になろう」を終えて

校長 山崎 義弘

本校は、子どもたちが、生活科や総合的な学習の時間を中心として、継続的に、探求的・問題解決的な学習に取り組むことにより、自ら課題を見つけて解決する力の育成を目指しています。今年度から、夏休みの宿題の中で、1年生から6年生まですべての子どもが、探求的・問題解決的な学習に取り組むことを促しました。今年度は、臨時休業があったため夏休みが短くなりましたので、ご家庭の負担を減らせるよう、6月～9月までの生活科・総合的な学習と併せて、子どもたちが自分の研究に取り組めるようにしました。保護者の皆様のご理解をいただき、コロナ禍にありながら、質の高い研究が、子どもたちから生まれたと感じています。

「頭が働く時間帯と条件」6年 I.A.さん

動機…本を読んで、「頭が働く時間や温度があることを知った。」「本当かな」と疑問をもち自分で確かめた。

方法…7時、12時、17時、22時に、気温の条件24～26℃と34℃～35℃に加え、片付けた環境と散らかした環境とう条件を加えて、100ますかけ算とトランプ13枚を記憶する。

考察…100ますかけ算は夜が一番良い結果だった。夜は、夕食後風呂に入って気持ちを入れ替えることができるのかもしれない。気温で見ると低温の方が良い結果だった。低温の方が集中力が高まる。片付けた環境と散らかった環境では、1・2日目は変化がなかったが、3・4日目は散らかっている環境では悪い結果だった。

感想…今後、集中できる時間帯に、低温にして片付けた環境で効率的に勉強したい。

2日目	朝	12時	17時	22時
1日目	朝	12時	17時	22時
100ますかけ算	27	27	27	27
トランプ13枚	27	27	27	27

「あさがおのはながたねになるまで」1年 K.M.さん

きっかけ…あさがのはなのいろをしらべようとおもいました。なつやすみになったら、タネがたくさんできるけどはながぜんぜんさかなくなってしまうので、8がつ17にちにつばみをひとつみつけたので、はながさいたあとどうやってみになってたねができるのか、あさの9じとゆうがたの5じにかんさつすることにしました。



おもったこと…さいしょにかんさつしていたはながいろいろかれてぼろりとしたにおちているのをみたときは、とてもかなしくてなきそうでした。なつやすみのさいしょは、はながぜんぜんさかなくなけれど、20にちごろからはながまいにちなんこかさくようになったので、かんさつをつづけられてよかったです。

このほかにも、ロックバンドのギターの音の違いはなぜ起こるのかと疑問をもってギターの形状や弾き方による音の違いを調べた子ども、「言霊」って本当にあるのかと疑問をいだいて二つのトマトに「ほめ言葉」と「けなし言葉」をかけ続けて記録をとった子どもなど、身近な生活の中で抱いた疑問を課題にして、調べたり、観察したり、実験したりした研究がいくつもいくつも見られました。すべての子どもの研究を読みながら、子どもたちの頑張りに「う～ん!」とうなったり、にやにやしたりしてしまいました。

ご参観いただいた保護者の方々からありがたいご感想をいただきました。

- ・今回の自由研究は例年と違い、論理的に物事を考えるよい機会であったと思います。
- ・いろいろな視点で課題を見つけている子どもたちが多くいてすばらしいと思いました。
- ・どのお子さんも、テーマのアイデアが素晴らしく、ねらいから考察までの流れがあり、感心しました。
- ・短い夏休みの間に皆さんよく仕上げられたと思います。見所がいっぱいでした。
- ・各学年ごとにそれぞれの成長が見受けられ、感心しながら見させていただきました。
- ・大人が読んでも興味深い内容のものが多く、感心させられました。

自分で考えて、自分で学んでいく力は、これからの時代を生きる子どもたちにとって、とても大切な力です。身近な生活の中で、「なぜだろう?」「ふしぎだな?」「もっとこうならよいのに」というように問題を自ら発見する力を、すべての教育活動の中で育てていきたいと考えています。

10月の予定

10月の避難訓練は予告なしで行います。

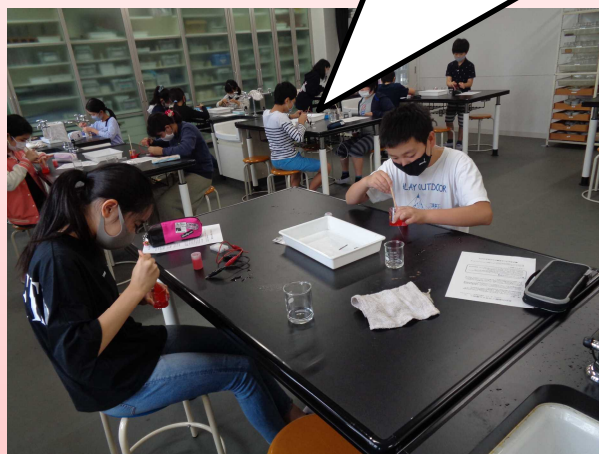
1	木	都民の日
2	金	
3	土	土曜授業 まちたんけん（2年）
4	日	
5	月	あんぜんデー 運動会特別時間割開始 クラブ活動
6	火	まちたんけん（2年）
7	水	A L T（1年1組・3・4年） 研究授業のため4時間授業
8	木	
9	金	前期終業式
10	土	
11	日	
12	月	後期始業式 運動会係活動（4・5・6年係児童）
13	火	A L T（5・6年）
14	水	A L T（1年2組・3・4年） 4時間授業
15	木	A L T（5・6年）
16	金	土曜時程 下校 12:30
17	土	
18	日	
19	月	研究授業のため4時間授業
20	火	A L T（5・6年）
21	水	A L T（2年1組、3・4年）
22	木	運動会係活動（4・5・6年係児童）
23	金	運動会A（2、3、4年）
24	土	運動会B（1、5、6年）
25	日	
26	月	運動会A（2、3、4年）予備日
27	火	
28	水	A L T（2年2組、3・4年） 運動会B（1、5、6年）予備日
29	木	A L T（5・6年生） 元気アップ（1・2年）
30	金	委員会
31	土	

オープンキャンパス

6年担任

9月24日（木）6年生は中野中学校と中野東中学校へオープンキャンパスに行きました。授業体験をしたり、部活動や学校紹介などの説明を聞いたりしました。子どもたちの体育館で説明を聞く様子や授業態度は素晴らしかったです。

理科では、スライム電池の実験をしました。スライムに電気を通してオルゴールを鳴らすことができました！



子どもたちは、「不安だったけれど、行ったことにより不安が晴れた。」「部活は、とてもおもしろそうだった。中学に向けて勉強を頑張ろうと思った。」「先輩も優しくだし、仲を深めていきたい。」などの感想をもちました。中学校進学への期待が高まりました。



家庭科では、和装の着付けを教えていただきました。

◎今月の生活目標「すすんで学習しよう」

生活指導主任

10月は、前期と後期の節目の時です、「あゆみ」を参考にして、前期を振り返り、後期の学習や生活の目標を改めて立てる良い機会です。ご家庭でもできたところは、大いに褒め、もう少しのところは、引き続き励ましてください。学習用具がそろっていることで、学習が積み重なっていきます。また、すすんで学習する意欲につながります。忘れ物がないよう前日のうちに学習の準備を確認するようご家庭でも声掛けをお願いします。

道徳授業地区公開講座

9月12日(土)に道徳授業地区公開講座を行いました。今年度は、全学年「思いやり、親切」をねらいとし、各学年、1組が2校時、2組が3校時に道徳授業を行いました。「特別の教科 道徳」がスタートして2年目となり、「思いやりとは何か」「本当の親切とはどのようなことなのか」など、改めて子どもたちの道徳性や日常の取り組みについて見直し、話し合うことができました。

1年 はしのうえのおおかみ

一本橋で動物たちにいじわるをしていたおおかみが、くまに優しくしてもらったことで、親切にしていくおおかみの気持ちを中心に考えました。親切にすることで、相手が嬉しいだけではなく、自分も嬉しいことに気付き、家族のお手伝いをしたことで「ありがとう。」と言われたことや高齢者の方に席を譲って喜ばれたことで嬉しかった経験を振り返りました。

2年 学びゅうえんのさつもいも

さつまいも掘りに行けずに落ちこんでいたが、よしこに親切にされたみちこの気持ちを考えました。物語を通して、「親切にされることの良さ」について自分の経験を振り返り、友達にありがとうカードを書きました。ありがとうカードを友達からもらうことで自分でも気が付かない小さな親切に気付き、身近な人に温かい心で接する良さを実感しました。

3年 一さつのおくりもの

雨で被災した町の子たちにお気に入りの本を送るくまのクマタの気持ちを考え、相手のことを思いやり、親切にする心について話し合いました。グループで考えを話したり、自分の行動を振り返ったりする中で、相手の立場に立って親切にしようとする意欲を高めていました。

4年 なにかお手伝いできることはありますか

電車で見かけた視覚障害者に、声をかけをするまでの主人公の気持ちを中心に考えました。「親切にしたいという気持ちはあるけれど、行動にうつすことは難しい」と主人公の気持ちに共感しながらも、「困っている人を助きたい。助けられたらすっきりするから、言葉や行動にうつしたい。」と授業を通して考えを深めていました。

5年 くずれ落ちただんボール箱

「本当の親切ってなんだろう?」をテーマに学習を進めました。授業の初めは、「困っている人を助けることが親切」と話していた子どもたちが、授業の終わりには、「親切は、された人もした人も気持ちがあたたかくなる」と、考えを深めていました。

6年 心に通じた「どうぞ」のひとつこと

親切な行動をしたいけれど恥ずかしい...葛藤する気持ちを主人公の立場に立って考えました。友達と意見を交流することを通して、「相手の立場に立って親切な行動をすれば、相手も自分もあたたかい気持ちになる」と考えを深めました。勇気を出し、行動に移したいという思いをもつことができました。

たてわり班活動

今年度初めてのたてわり班活動を行いました。6年生が先頭に立ち、班員をまとめて楽しく活動することができました。また、1年生は、初めてで少し緊張している様子がみられましたが、だんだん緊張がほぐれ、笑顔が増えていきました。今後も、他学年との交流を深め、より良い活動にしていきます。



運動会(体育学習発表会)

今年度は11学級のため、各学級の中で赤白の組分けを行っています。短距離走やリレーなど、赤白で競う場面では、勝っても負けても結果を受け入れ、学級・学年を超えて互いの健闘を讃え合う態度を育てたいと思います。

また、今年度は、感染予防のため、2日に分けて行います。10月23日(金)に2・3・4年生、10月24日(土)に1・5・6年生の発表します。行う内容を絞り、短距離走、表現運動、3年生以上の代表選手によるリレーを予定しています。短距離走、表現運動は学年ごとに行います。短距離走とリレーは、得点が入ります。6年生や1年生が代表の言葉等を述べて活躍する場面を作りたいと考え、開会式と閉会式も内容を絞って行います。

今年も、町会・自治会・区民活動センターから児童席用のテントをお借りできることになりました。運搬・設営等、PTA・おやじの会の皆様のご協力くださいます。多くの方のご支援・ご協力で運動会が実施できますことを、感謝いたします。

10月5日(月)から運動会練習を始めます。各ご家庭には、子どもたちの体調管理へのご協力をお願いいたします。近隣にお住まいの皆様には、放送機器の使用等練習期間中からご迷惑をおかけいたしますが、ご理解、ご協力をお願いいたします。

各学年の見所

1年「パプリカ

～モモニにたねをまこう～

小学校生活初めての運動会、ドキドキしながら元気いっぱい踊ります。

入場での、自分で考えたポーズから始まり、foorinの「パプリカ」を、隊形を変えながら踊ります。退場では校庭を一周していきますので、たくさん拍手をよろしくお願いします。

2年「あわーパプリカ」

～力を合わせて～

なかよく元気いっぱいの2年生
今年は、英語バージョンのひと味違ったパプリカを踊ります。

おまつりの音楽に合わせて入場し、パプリカの後、自分たちでオリジナルの振り付けを考えて踊ります。2年生62名、心をあわせて踊ります。
是非、一緒に踊って下さい。

3年「The World is ours!」

この世界の一人一人が大切な奇跡の存在。その思いを胸に抱いて、そして、今までお世話になった人たちへの感謝の気持ちをこめて、ダンスを通して元気を与えられるよう力いっぱい踊ります。中学年として一歩成長した3年生の姿をご覧ください。

さあ、ダンスの世界旅行に出発です!!

4年「Jumping Dance99」

短縄や長縄を使い、音楽に合わせて表現します。難しい技に挑戦するだけでなく、動きを揃えたり、自分たちで考えた跳び方で跳んだりします。

実行委員が中心になり、曲や動きを話し合いながら決めました。Jumpあり、Danceあり、たくさんの拍手、手拍子で一緒に盛り上げて下さい。

5年「桃二 Fanfare!!」

一人1本ずつ、大きなフラッグを持ちます。フラッグをダイナミックに振ったり、心をつにして60人で行進したりと、全身を使って演技をします。

高学年の仲間入りをして半年。高学年としての成長だけでなく、まだまだかわいらしさの残る姿も見せながら、5年生らしさをおもいきり出した演技に注目してください。

6年「One for all, All for one. ～団結しよう!桃二魂の集大成～」

小学校生活最後の運動会。よりよいものにしようとみんなの気持ちをそろえて演技をします。

この状況でもできる組体操の技。これまでの思い出を振り返り、さらに動きの質を高めた南中ソーラン。そして、実行委員がゼロから作りあげた創作ダンス。今できる限界に挑戦します。